

あなたと町をむすぶホットライン

2012



広報

# とみおか

7

No.597



四季の移ろい 紫陽花の頃 — 上本町地区

## 町民の皆さまへ

梅雨入りに加え、季節外れの台風が上陸した先月、町民の皆さまの避難先において、暴風や大雨による土砂災害や河川の氾濫などの被害を心配しておりました。被害にあわれました方々には、心よりお見舞い申し上げます。

今般、富岡町役場郡山事務所において平野復興大臣と2時間半に渡り、除染、避難指示区域見直しの基準、賠償、被ばくによる健康影響等、原子力災害からの復旧、復興に関する意見交換を行いました。

皆さまもご存じのとおり、東日本大震災が発生した平成23年3月11日から町内は時が止まっています。町内の地震等による被害状況を確認しておりますが、避難後にたびたび発生した余震や台風などの被害も受け、道路の陥没や液状化現象が拡大し、現在は砂利を敷くなどして対応している状況です。私は、早期帰宅を目指す区域でも、生活出来る環境が整うまでに、5年程度の時間は必要と考えております。これまでも帰還する為には、ライフラインの整備は必要不可欠であると、国に強く訴えてきました。

この要望に対し国からは、自治体の判断で震災発生から6年間町へ戻らない場合は、帰還困難区域、居住制限区域、避難指し解除準備区域いずれの区域も土地、建物の損害賠償額を同一に取り扱う方針が示されました。これは、町の方針でもある、全区域差別なく全損扱いとする内容に国が近づいてきたものと評価します。

しかし、国が示す土地や建物の賠償額の算定基準は、まだまだ不十分であり、基準を改めるよう大臣に求めました。

また、東京電力株式会社の本賠償第4回目(平成24年3月～5月分)の請求が遅れていることに対して、遺憾の意を表し、早期に対応するよう強く要望しました。この結果、会談から1週間後には6月中旬に請求書の発送を開始するとの報道がありました。

国策である原子力発電事業により、これまで私たちが築き上げた生命の財産、歴史、文化、絆を失いました。私たちが失った多くのもの、そして現在も避難生活を強いられている私たちの現実を忘れることなく国は対応すべきと考え、これからも強く訴えてまいります。

さて、先般の富岡町災害復興計画(素案)に対し、多くのご意見・ご提案をいただき御礼を申し上げます。皆さまのご意見は、集約し富岡町災害復興計画(第一次)の策定に反映させていただきます。

なお、今回新たに町民の皆さまの居住関係等のご意向をお伺いすべく、町民意向調査を実施させていただきたいと考えております。この調査は、現段階での皆さまのご意向を確認させていただき、状況や課題の把握を整理し、今後の町復興及び災害公営住宅等の生活根拠の整備に関して参考になさせていただきます。判断材料が少ないなかでの意向調査となりますが、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

富岡町長 遠藤 勝也

### 軽自動車税の手続きについて

軽自動車の廃車、住所変更、名義変更、譲渡等、車の登録変更を行った方は、軽自動車税を止める手続きが必要です。左記の書類を役場郡山事務所に持参又は郵送にて提出してください。

#### ▼提出書類

- ・車検証返納証明書または届出済証返納証明書のコピー
- ・新ナンバー及び旧ナンバーの車検証のコピー

### 国税務課 納税係

### 町民意向調査にご協力をお願いします

町民の皆さまの居住関係等のご意見をお伺いするため、「町民意向調査」を本広報紙に同封して発送しております。ご理解とご協力をお願いいたします。

#### ▼回収期限

7月20日(金)

### 岡復興プロジェクト班

### 個人線量計の配布について

現在、警戒区域の解除に伴う避難指示区域再編が進められており、今後一時帰宅が容易になると予想されることから、町では町民の皆さまの放射線への不安解消と安全・安心を確保するために、個人線量計(積算線量と空間線量率を測定可能)をお配りいたします。

#### ▼配付対象

平成23年3月11日時点で富岡町に住居登録があつた世帯で、平成24年6月20日現在の避難先世帯に配付。

#### ▼数量

避難先世帯に1台

#### ▼発送時期

7月末頃までに、配布いたします。

#### ▼注意事項

- ・機器の売却及び譲渡を行わないでください。
- ・不用な方は、配送時に申し伝え頂きますようお願いいたします。

### 岡生活環境課

### 平成24年度固定資産税



平成24年度の固定資産税については、東日本大震災及び原子力災害の影響により、3ヶ月遅れて課税を実施します。

固定資産税は、1月1日(賦課期日)現在の固定資産の所有者に課税され、納税通知書は8月中旬に送付予定です。

#### ▼土地・家屋

平成23年度同様に課税免除(申請不要)

#### ▼償却資産

一部を除き課税免除(申請不要)

※償却資産のうち、移動性償却資産、総務大臣・知事配分償却資産については、減免の申請が必要となります。

### 国税務課 固定資産係

### 原発事故に伴う国民年金保険料の免除について

東京電力福島第一原子力発電所の事故により、避難指示・屋内退避指示を受けた市町村に平成23年3月11日時点で住所を有していた方は、ご本人からの申請に基づき国民年金保険料が全額免除になります。

これまで平成24年6月末日をもって原発事故による保険料免除は終了となっております。申請受付期間は平成24年7月2日から平成25年6月30日までです。

免除を申請するには、国民年金保険料免除・納付猶予申請書の提出が必要です。また、保険料免除が平成24年6月分まで承認されている方で、平成24年7月分以降も免除を希望される方は、再度申請が必要となります(免除された期間の年金給付は、満額給付に対して2分の1で計算されます)。

申請手続きは、富岡町役場郡山事務所国保年金係及び各出張所の窓口や郵送での手続き、

お近くの年金事務所での手続きも可能です。

※本年度の学生納付特例申請の受付は平成25年3月末までです。(対象保険料は平成24年4月分から平成25年3月分まで)

### 岡健康福祉課国保年金係

またはお近くの年金事務所

### ひらた中央病院での放射線内部被ばく検査の申込方法が変わります

現在、ひらた中央病院で実施している内部被ばく検査については、町にお申し込みいただき検査予約を行っていましたが、7月以降の検査申込方法が次のとおり変更となりますのでご注意ください。

#### ▼申込方法

直接、病院へ申込み

#### ▼申込先

- 医療法人誠励会ひらた中央病院
- 福島県石川郡平田村大字上蓬田字清水内4番地
- 受付専用フリーダイヤル 0120-0614771
- 受付時間(月～金) 10時～12時・14時～16時

### 岡健康福祉課 健康調査担当

# お知らせ

## 児童手当現況届の提出をお忘れなく

児童手当を受給されている方は、6月1日現在の養育状況を確認するため、「児童手当現況届」を提出することになっていきます。提出期限までに、忘れずにご提出ください。なお、この現況届を提出しない場合、6月以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

▼提出期限  
7月31日(火)

▼提出先  
富岡町役場 郡山事務所  
健康福祉課 福祉係

固健康福祉課 福祉係

## 原子力損害賠償に係る巡回法律相談のご案内

福島県では、福島県弁護士会と連携し、弁護士による対面の法律相談を実施し被害者の皆さまを支援しております。相談は無料ですので、請求手続きにおける不明な点など、お気軽にご相談ください。

巡回法律相談実施予定表

実施地区	実施日	実施会場
福島	7月25日	福島県青少年会館第6研修室 福島市黒岩字田部屋53-5
二本松	7月11日	福島県二本松合同庁舎2階会議室 二本松市金色424-1
郡山	7月12日	福島県郡山合同庁舎第5会議室
	7月19日	郡山市麓山1-1-1
	7月25日	
白河	7月11日	白河商工会議所会議室
	7月19日	白河市道場小路96-5
会津若松	7月10日	福島県会津若松合同庁舎本館1階会議室
	7月20日	会津若松市追手町7-5
	7月31日	
南相馬	7月12日	福島県南相馬合同庁舎402会議室
	7月26日	南相馬市原町区錦町1-30
いわき	7月19日	福島県いわき合同庁舎南分庁舎3階中会議室
	7月23日	いわき市平字梅本15
	7月31日	

なお、事前予約制となっておりますので、ご注意ください。

▼事前予約受付番号

☎024-5233-1501

(原子力損害賠償等に関する問い合わせ窓口)

受付時間

8時30分～20時(平日)

▼相談時間

30分(13時30分から15時50分の間に実施)

▼相談料 無料

▼実施日程 左記予定表のとおり

固福島県生活環境部

原子力賠償支援課

☎024-521-8045

## 双葉地方広域市町村圏組合職員採用試験のご案内

▼試験職種及び採用予定人数

試験職種	採用予定人数
消防	4人程度

▼受験資格

高校卒業程度

昭和60年4月2日～平成7年4月1日生まれの方で、自動車運転免許(普通自動車以上)(AT限定免許を除く)取得者又は平成25年3月末日まで免許取得見込の方(学歴は問いません)。

▼試験の方法

第一次試験 教養試験、適性検査

第二次試験 第一次試験合格者

に対し、次の試験を行います。

体力測定、小論文、個別面接

▼試験の期日及び場所

第一次試験

平成24年9月16日(日)

杉妻会館 福島市杉妻町3-45

第二次試験

第一次試験合格通知の際にお知らせします。

▼受験手続き及び受付期間

(1) 申込用紙の請求

下記①から④の事務局で申

込用紙を交付します。

郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角型2号)を必ず同封し、左記表①の事務局まで送付してください。

受験申込書交付場所

番号	受験申込書交付場所	住所	電話番号
①	双葉地方広域市町村圏組合事務局	〒963-0531 郡山市日和田町高倉字追越89 県中浄化センター内	024-958-1751
②	消防本部	〒979-0402 双葉郡広野町大字下北追字ニツ沼44-15 JFAアカデミー-終荘内	0240-25-8523
③	楡葉分署(警戒区域外)	〒979-0513 双葉郡楡葉町大字山田岡字仲丸1-110	0240-25-2119
④	川内出張所	〒979-1201 双葉郡川内村大字上川内字早渡11-4	0240-38-2119

固双葉地方広域市町村圏組合

(2) 受付期間  
平成24年7月11日(水)～8月10日(金)まで。  
郵便による申込書提出の場合は、8月8日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

## 双葉農業普及所からのお知らせ

双葉農業普及所では、避難されている農家の皆さまに必要な情報(農産物・土壌モニタリング結果、原子力災害に対応した農業技術情報、資金・事業の紹介など)を分かりやすくご説明するため、毎月県内5カ所に、相談窓口を設置しています。最寄りの窓口にお気軽にお越しください。

固双葉農業普及所

☎0246-24-6044

FAX 0246-24-6142

開催日	開催地区	開催場所	開催時間
7月12日(木)	郡山市	郡山市緑ヶ丘東7丁目応急仮設住宅集会所	10:00～15:00 (7月12日は午前中のみ開催)
7月13日(金)	二本松市	男女共生センター1階	
7月19日(木)	三春町	三春貝山多目的運動公園管理棟	
7月19日(木)	いわき市	いわき明星大学学生会館2階	
7月20日(金)	会津若松市	J A あいづ本店3階	
7月26日(木)	郡山市	郡山市富田若宮前応急仮設住宅集会所	
7月27日(金)	二本松市	男女共生センター1階	

ふくしま大卒等合同就職面接会

新規大学等を卒業予定の方、平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を左記日程のとおり開催します。ぜひご参加ください。

▼開催日時

【福島市】7月17日(火)

福島・二本松地区の企業35社が参加予定。

・実施内容

就職支援セミナー 11時～12時  
合同就職面接会 13時～16時

・会場

コラッセふくしま

福島市三河南町1番20号

・お問合せ先

福島新卒応援ハローワーク  
☎024-534-0466

【郡山市】7月24日(火)

郡山・須賀川・白河地区の企業

50社が参加予定。

・実施内容

就職支援セミナー 11時～12時  
合同就職面接会 13時30分～16時

・会場

ビッグパレットふくしま

郡山市南2丁目52番地

・お問合せ先

郡山新卒応援ハローワーク

☎024-927-4633

▼主催

厚生労働省福島労働局、新卒

応援ハローワーク、福島県

▼その他

・事前申込不要、お気軽にお越しください。

・参加事業所は各会場の開催

1週間前に、福島労働局H

P上で公開します。

・事業所のブースにおける人

事担当者との個別面談、安

定所等各機関による職業相

談・情報提供等を行います

☎024-529-5396

厚生労働省福島労働局職業安定課

ふくしまの赤ちゃん  
電話健康相談窓口開設

福島県では、妊産婦や乳幼

児の保護者を対象に、健康や

育児の不安・悩みを解消する

ための相談窓口を開設してい

ます。相談には、福島県助産

師会の助産師が対応します。

県外に避難されている方、

里帰り出産で県内にお住まい

の方もご利用いただけますの

で、ぜひご活用ください。

▼相談内容

【母乳の放射性物質濃度検査】

母乳育児をされている方で検査を希望される場合に実施します。検査料は無料です。

▼健康相談

健康や育児の不安・悩み、

▼相談窓口

健康相談、母乳の放射性物

質濃度検査共に左記窓口へ

お電話ください。

健康相談、母乳の放射性物

質濃度検査共に左記窓口へ

お電話ください。

福島 (中通り地区)	024-573-0211 080-2835-9988
会津	0242-85-8303
いわき (浜通り地区)	080-2826-4604 080-2827-3005

▼相談日時

月曜～金曜(祝祭日を除く)  
9時30分～16時30分

▼その他

・相談内容についての秘密は

厳守します。

・相談者の希望により助産師

による訪問指導を行います。

☎024-521-7174

福島県保健福祉部児童家庭課

テクノアカデミー浜  
オープンキャンパス開催

福島県立テクノアカデミー

浜のオープンキャンパスが開

催されます。申込みは不要

で、参加は無料です。

▼開催日時

7月22日(日)  
10時～13時

(9時30分受付開始)

▼場所

南相馬市原町区萱浜字巢掛場  
45-112

(道の駅南相馬交差点を東

に800m)

▼対象者

進学を希望している高校生

及び社会人

※本校に興味を持った方は、

どなたでも参加可能

▼平成25年度募集科

・短期大学校

計測制御工学科(定員20名)

・能力開発校

機械技術科 (定員15名)

自動車整備科 (定員20名)

建築科 (定員15名)

▼当日のスケジュール

受 付 9時30分～10時

概要説明 10時～10時30分

各科説明 10時30分～12時30分

学生寮見学・まとめ 12時30分～13時

☎0244-26-1555

担当：高橋・鈴木・星

よりそいホットライン

一般社団法人社会的包摂サ

ポートセンターでは、24時間

無料の電話相談「よりそいホッ

トライン」を開設しています。

生活や暮らしに関する相談、

外国語による相談など、どん

な悩みにも電話相談の専門員

が、あなたによりそい一緒に

解決方法を探します。一人で

抱え込まずお電話ください。

☎0120-279-3388

サポートセンター

## 農畜産物損害賠償請求の説明会

東日本太平洋沖地震及び東京電力福島第一原子力発電所事故の発生から1年4ヶ月が経過しようとしておりますが、農業者の皆様におかれましては、避難先において不自由な生活を強いられ、農業の再開が極めて困難な状況に置かれておりますことに深くお見舞い申し上げます。

このたび、平成24年農畜産物損害賠償請求に関する申請方法が決定しました。

つきましては、右表のとおり、JAふたばが主催する農畜産物損害賠償請求の説明会が開催されますので、お近くの会場までご来場ください。

☎JAふたば指導経済部損賠対策課  
☎0120-808-205

### 農業者説明会

月日	時間	方部	会場
7/10(火)	10時30分～	福島	パルセいいざか 福島市飯坂町字筑前27-1
	13時30分～		
	10時30分～	会津	会津若松市文化センター 会津若松市城東14-52
	13時30分～		
7/11(水)	13時30分～	川内	JAふたば 川内支店 川内村上川内字町分106
	13時30分～	広野	JAふたば 広野支店 広野町下北迫字苗代替1
7/12(木)	13時30分～	埼玉	双葉町役場 埼玉支所 加須市騎西598-1
7/13(金)	10時30分～	いわき	いわきゆつたり館 いわき市常磐湯本町上浅貝22-1
	13時30分～		
7/18(水)	10時30分～	郡山	福島県農業総合センター 郡山市日和田町高倉字下中道116
	13時30分～		

### 富岡消防署からのお知らせ

## 消すまでは 出ない行かない 離れない

～平成24年度全国統一防火標語～

### 低温着火による火災に注意!!

#### 低温着火とは…

台所でガスコンロを使って煮炊きをしていたところ、伝導過熱によりタイルを施した側面壁の内部から出火することがあります。これは、壁の中の材木が長い時間熱せられると炭化して炭のようになり、最後は熱がなくても燃え出すような状態になっていたのです。これを「低温着火」と呼んでいます。

#### 発生しやすい場所

- ・コンロなどの加熱調理器具付近の壁

#### 予防策

- ・コンロと壁との距離を十分とる。
- ・距離をとれない場合は熱を伝えない材料を壁との間にはさむなどの対処をする。
- ・コンロの左右のバーナーは熱量が異なるため、壁に隣接する側のバーナーは熱量の低い方を使用する。

#### 台所での火災に注意!!

- ・コンロのそばを離れる時は必ず火を消しましょう。
- ・コンロの周りに燃えやすい物を置かないようにしましょう。
- ・コンロの火が衣服に燃え移らないように気をつけましょう。
- ・天ぷら油は加熱しすぎないように注意しましょう。



☎富岡消防署 櫛葉分署  
☎0240-25-2119

## 食品等の放射能簡易検査

町では、消費者の食品等への不安を解消するため、7月2日より食品等の放射能簡易検査を開始しました。

## ▶対象者

富岡町に住所を有する方

## ▶予約方法

平日の検査日の前日までに受付場所に直接、または電話でお申込みください。

## ▶受付時間

午前9時～午後4時

※土・日・祝日及び年末年始は検査できません。

地区	住 所	電話番号
郡山市	富岡町郡山事務所 郡山市大槻町西ノ宮48-5	0120-33-6466
三春町	三春の里田園生活館内 「食品等放射能検査所バケルセンター」 三春町大字西方字石畑487-1	080-3933-6772
	三春町沢石応急仮設住宅 集会場 三春町大字実沢字榎梨214-1	0120-33-6466
大玉村	富岡町大玉出張所(大玉村役場南側) 大玉村玉井字台45-1	0120-33-6466
いわき市	富岡町いわき出張所 (福島県いわき合同庁舎南分庁舎2階) いわき市平字梅本15	0120-33-6466

※会場によって、機器の設置状況等により開始日が遅れる場合もありますので、来場前にお問合せ下さい。

## ▶検査料金

無料

## ▶検査対象とする食品等

## 【検査できるもの】

自家栽培の農作物(米・果物・葉物野菜等・豆類)、漬物及び加工食品

## 【検査できないもの】

- ①土壌
- ②出荷または販売等を目的とした食品
- ③購入した食品
- ④出荷制限及び摂取制限を受けているもの
- ⑤母乳・井戸水または沢水等

## ▶1回に検査できる検体数

1世帯1検体(調べようとする農作物等1品)

※測定には40～90分程時間がかかります。

なお、複数測定の予約は出来ません。2品目以降の測定を希望される方は、測定終了後、新たに予約をしてください。

## ▶検体の持込み方法

## 【農作物等】

持ち込みの際はあらかじめ次のように準備して下さい。

## ①持ち込む量：500g及び1kg

※郡山市・三春町会場については500gとし、その他の会場は1kgとなります。

※500g及び1kgに満たない場合は、検査できませんのでご注意ください。

## ②よく洗いきれにすなど、細かく加工し常温に戻してから透明なビニール袋に入れ、当日会場に持参下さい。

また、通常食べない部分は切り落として細かくみじん切りにして下さい。(ギョーザの具のようにして下さい)

## ※注意事項

- ・豆類は、通常食べないサヤの部分がある場合は取り外し刻むこと。
- ・乾燥椎茸等の乾物は、食べれる状態に戻し細かく刻むこと。

## ▶測定結果

測定結果は、測定終了後に各測定施設でお渡しします。測定結果については町でも保管しますが、放射線対策のため国や県へ情報提供することがあります。

## ▶重要事項

- ①この検査は簡易検査ですので、計量証明はできません。測定データはあくまでも目安として下さい。
- ②販売・出荷に利用するなどの場合は、検査できませんので、専門機関での検査をお願いいたします。専門機関については、お問合わせください。
- ③出荷・摂取制限がある食品については検査できません。制限がある食品については福島県ホームページの「東日本大震災関連情報」から「農林水産物の緊急モニタリング検査結果及び出荷制限等」にてご確認ください。

福島県ホームページ「東日本大震災関連情報」

URL：http://www.pref.fukushima.jp

農産振興課 地域振興係

# TOMIOKA

## 桜通信

さくら

富岡海水浴場（平成 19 年 7 月）

第3号



東日本大震災と原発事故により、私たちは、ふるさとを離れ、全国に分散した避難生活を強いられています。

この「TOMIOKA（とみおか）桜通信」では、避難生活を続ける皆さんのもとを訪ね、皆さんの声をお届けし、ふるさと「富岡」という「絆」をつないでいこうというものです。

今日の夜は、飼い猫のために使っていた湯たんぼの水を温め暖をとりました。

今日まで、避難所となったビッグパレットふくしまでの医療活動を経て現在に至っていますが、時間の経過とともに、避難生活のストレスや不安が健康に与える影響が大きくなっているように感じます。「どこにかかっても具合が良くならない」と電話で悲痛な訴えをしてくる方も

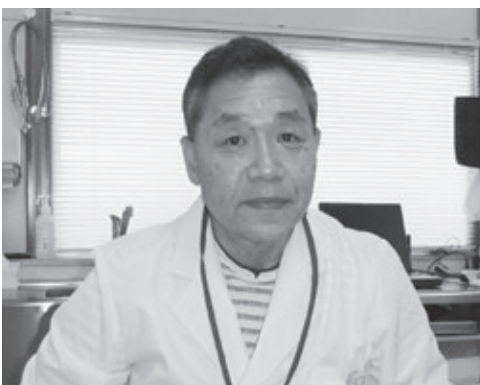
診察にあたっては、星ヶ丘病院（郡山市）で診察にあたっています。

震災発生当時、私は、私の医院（富岡中央医院）での診察中でした。診察室を出て待合室に出てみると、4人の患者さんが居て、そのうち1人の高齢の患者さんは、建物の外に出たいと訴えましたが、引き止めて揺れが収まるのを待ちました。後に、外へ出てみると、外にある大谷石でできた塀が倒れており、引き止めなかつたらと考えると、ぞっとする思いでした。

現在、私は、二本松市内で妻とともに生活しながら、毎週金曜日は大玉村仮設住宅にある診療所で、その他の日は、星ヶ丘病院（郡山市）で診察にあたっています。



福島県  
安達郡大玉村  
堀川 章仁 さん  
（夜の森駅前南）



皆さんの健康のために頑張ってます

これまで1年以上の間、患者さんと接する中で、行政を含め、社会全体が、我々について、よりきめ細かい状況把握と、長期的かつ継続的なフォローを続ける体制構築する必要があります。強く感じています。

どうか皆さん、不自由な生活が続きますが、内側に閉じこもらず、無理な我慢をせず、健康にだけは留意してもらいたいと願います。

絶えませんが、遠い避難先から、わざわざ診察に訪れる患者さんも少なくありません。

私は医師としてできる限りのことを続けていますが、医療も含め、現在の制度や体制が、私たち故郷を追われた被災者に十分な目を向けられているとは思われません。この未曾有の「有事」を「平時」の制度に当てはめようとしているように感じてもらえないのです。





福島県  
郡山市  
北崎 一六 さん  
(赤木)

今は、緑ヶ丘仮設住宅で、父と妻の3人で生活しながら、仮設住宅の自治会長をしています。  
早いもので、あの日からもう1年以上が経過しました。震災の翌朝、ガスマスク姿の警察官が避難の呼び掛けにまわってきたため、家族とともに車で川内方面に向かいました。が、すでに大渋滞。逃げ遅れる不安に駆られながら、いわきの娘のもとに向かいました。  
避難2日目、自宅と残してきた犬のことが心配になり、ガソリンも不足していたため、自転車で富岡に向かいました。約5時間の道のりでしたが、到着後、我が家と近所の犬に餌と水を与え、軽トラックに自転車を積んで、いわきへと戻りました。  
その後、娘一家とともに、埼玉県東松山市にある妹の嫁ぎ先に世話になりました。現地では、東松山市当局をはじめ、私たちの避難を知った多くの人々や企業から、数多くの支援が寄せられました。また、長期化



緑ヶ丘仮設にも遊びに来てください

する避難生活で少しでも自立するために、アルバイトではありますが、職に就いたりもしました。  
しばらくして、父が「せめて福島県内に帰りたい」という思いを強くしたため、仮設住宅に応募し、この緑ヶ丘仮設へと入居しました。  
現在、この自治会長をしながら、時折、富岡での除染活動や一時帰宅の誘導などに参加しています。わが町の無残な姿に悲しみがこみあげてきますが、先の見えない避難生活で、どのように現実と向き合って、寄せられた支援などの「絆」を、私たち一人ひとりの「力」に変えて、自分たちの自立ももちろんですが、子どもや孫たちのために、どのような将来を創りあげるのか、富岡町民の一人として微力ながら、一歩ずつ歩んでいこうと思います。



茨城県  
常総市  
佐伯 英彦 さん  
(小浜)

震災発生当時、私は自宅に、妻は大熊の長女のところに居ました。長く大きな揺れでしたが、自宅の被害はさほどではありませんでした。しばらくして、妻が戻って来て、大熊の被害状況を聞いて驚きました。  
翌朝、近所の人から避難について聞き、とりあえず、身の回りのものを持って、妻とともに車に乗り込んで避難を始めましたが、その時にはすでに、近所には誰もいない状態でした。  
避難先になっていた川内村に向かうため、夜の森方面に向かいました。が、渋滞が激しく、一度、自宅に戻りました。その時、近所で一人暮らしをしているお年寄りのことが気になったため、その家に行ってみるとすでに姿は無く、避難できたであろうと安心しました。  
その後、初めとは別ルートで川内村に向かいましたがすでに入れる余裕が無かったため、さらに西へと向かい、船引の避難所に入りました。



妻とともに

その避難所で、数日過ごしましたが、原発が爆発した様子を見て、長女一家とともに、茨城県守谷市に住む次女夫婦のもとに向かいました。現在は、守谷市に隣接する常総市内の雇用促進住宅で暮らしています。  
避難生活も1年を超えました。一時帰宅には毎回参加しています。その度に、自分は帰れないと感じています。それゆえに、原発事故によって「失われた歳月」が続く中、自分たちの人生に、これ以上、後悔しないためにも、なるべく外に出たり、周囲とのかかわりを持つようにしています。毎朝のウォーキング、地元で開催される生涯学習講座、ハイキングクラブに参加、この住宅の自治会活動などに参加するなどして、妻とともに、毎日を過ごしています。



## 福島県 いわき市

青山 聖さん  
(大菅)

狭いながらも、娘夫婦とともに6人で、市内の借上住宅で生活しています。川内、三春を経て、妻の故郷であり、孫の通学先でもあるこの地へと落ちついていきます。

こちらでの避難生活は、妻の出身校である平商業高校の同窓生、卓球仲間の皆さんから多大なる支援をお寄せいただきました。この避難生活で、人のつながりの有難さを改めて感じているところです。

これまで毎回、一時帰宅に参加してきました。自宅は、地震での被害は大したことがありませんでした。しかし、帰宅の度に、朽ち荒れていく様子を見ると冷静な気持ではいられません。また、先日、孫が一時帰宅に参加しましたが、変わり果てた街や自宅の姿に茫然とした様子でした。

さて、私たちは借上住宅で生活していますが、震災前と同じように近所付き合いがあるわけでもありません。情報や付き合いが無い。同じように借上住宅で生活する知り合い達からそうした声が聞こえてきまし

た。そこで、「なるべく外に出て、顔を合わせましょう」と連絡が取れた人だけではありますが、昼食をともにするなど、集まりを持つようになりまし。回を重ねる毎に一人また一人と増え、ついには、いわき市内の借上住宅で避難生活を続ける人の自治会を立ち上げました。

自治会とはいえ、近所というわけではなく、広いわき市内全域に散らばるように生活しています。会そのものは立ち上げても、今後、どれだけ活動を充実させられるか、個人レベルでは限界があります。

故郷を追われる生活が1年以上続く中で、せめて、人のつながりや絆をどう保っていくか。そのためにも、健康にだけは気をつけて、希望だけは持ち続けて生活していきたい。夫婦でそう思う毎日です。



夫婦とも元気だけは失わないように



## 福島県 いわき市

吉原 朝男さん  
(高津戸)

私は現在、妻と兄夫婦とともに、いわき市内の借上住宅で生活しています。この場所は、娘の嫁ぎ先が所有する借家なため、避難後、それほど経たないうちから、こちらでの生活を始めることができました。

私たち夫婦は、避難指示が出てからすぐに避難することができましたが、兄夫婦とは連絡がとれず、しばらくの間、その所在を探し回ったり、伝言板にメッセージを託したりして再会を待っていました。

震災の発生から約半月後、兄夫婦が富岡町内の自宅から自衛隊により救出され、ビッグパレットふくしまに収容されたとの連絡が入り、早速、迎えに行き、現在に至っています。

兄夫婦は、高齢のため、車の運転もできず、いわゆる「災害弱者」です。救出されたときは、食べ物も底を付く状態だったということですが、命が助かったことは不幸中の幸いです。

私は子どもたちにソフトボールの

指導をしていました。特に、6月は、中体連の試合があるなど、とても忙しい季節でした。しかし、震災後は、町内での試合もないため活動することなくなってしまうました。また、県の競技団体で役員にも就いていましたが、震災後は離れてしまいました。現在も、審判員としての登録だけはしておいています。

現在生活している借上住宅の前には小学校があります。そのグラウンドで、時折、小学生がソフトボールの練習や試合を行っています。今は、そんな姿を見て、富岡での日常を懐かしむ日々です。

またいつか、みなさんの元気とともに、活動を再開できることを願う日々です。せめて、健康だけは心がけています。



またいつか、ソフトボールの審判として…



福島県  
いわき市

佐藤 益弘 さん  
(本町)

震災から1年が経過し、高校(双葉農業高校「現・双葉翔陽」)の同級生有志で、震災について思うところを綴りました。この一冊の文集には、私も含め、皆さんの様々な想いが込められています。

昨年3月11日、妻は東京にいる姉妹のもとに出かけている中の被災となりました。発生直後の混乱のため、妻と連絡をとることもできませんでした。

翌朝の避難指示を受けて、ガソリンの心配はありましたが、福島市内に住む息子のもとを目指しました。そこで数日間過ごした後、原発事故の深刻化を受けて、3月16日、孫2人と息子の妻とともに、東京に住む弟のところに再避難しました。

到着後、血圧が高くなっているなど、避難による疲れが出たようでした。

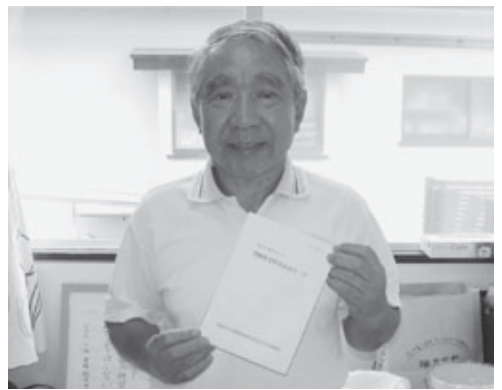
昨年中は妻とともに都内で過ごし、年が明けた1月中旬、現在の借上住宅へと移りました。

私は、震災まで町内で「いきいき

健康クラブ」に参加していました。避難以来、その活動は休止していましたが、約1年ぶりに活動を再開。5月27日に三春町のさくら湖でウォーキングを行いました。25名の仲間が参加しました。参加した仲間ほとんどが1年以上ぶりの再会で、互いの近況を話し合ったり、大感激な状態となりました。

私も含め、参加者全員が長期にわたる避難生活で、心身ともに疲労困ぱい状態のほずでしたが、この時ばかりは、一時的ながらも、そうした苦しさから解放されたように感じました。

避難以降、一時帰宅も4巡目への参加を迎えましたが、1巡目以来、自宅に残してきた猫の姿を見ることは無く、周囲が荒れ果てていく。そうした時間だけが流れています。



同級生と綴った文集と手に



福島県  
いわき市

猪狩 美代志 さん  
(本町)

自営業として食料品の製造販売をしていた私は、浪江町内で配達中に被災しました。携帯もつながらず妻や娘と連絡をとることができませんでしたが、家族が心配で家路を急ぎました。途中、渋滞が激しく。いたるところで道路が寸断されていたため回り道をしながら、夕方には帰宅することができました。幸いにも、家族は無事で、その夜は余震が続く中、家族3人で過ごしました。

翌朝、広報で避難の情報が流れる前、すでに、近所では避難を始める人もいました。そのうち、避難についての広報があり、とりあえず身の回りのものだけを持って、近所に住む母と4人で川内村を目指しました。道中5時間、川内小学校にたどり着きましたが、食べ物も少なく、寒さも厳しい状態の中で2日間ほど過ごしました。しかし、原発の爆発が報道されました。長年、原発の安全神話の中で育った私にとっては、現実として受け入れられないほどのショックなものでした。そのうち、

私は現在、臨時雇用の職業相談員としてハローワークで働いています。震災と原発事故が影響して失業している人が多く、特に、職に就けない学卒者を見ると、同じ世代の子を持つ親の立場として、何か力になりたいと思うものの、現実には、大変厳しいものがあります。

震災から1年。先が見えない日々が続いていますが、子どもたちのためにも頑張りたいと思います。



子どもたちの笑顔が支えです



雨に負けず健脚を披露(ノルディックウォーキング)



やってみたら予想以上にハードだった…かも!?(バドミントン体験)



狙いを定めて…(グラウンド・ゴルフ大会)



強烈なスマッシュ!(ラージボール卓球大会)

## とみおか スポーツフェスタ in 三春

NPO法人さくらスポーツクラブ主催による町民体力づくり活動事業「とみおかスポーツフェスタin三春」が、6月9日、三春町運動公園において行われました。

このイベントは、長引く避難生活による運動不足を解消し、町民同士のふれあいの場を持つてもらおうと開催されたもので、子どもから高齢者まで、県内各地より約280名が参加。当日はあいにくの雨模様となりましたが、参加者の皆さんはそれぞれの競技種目を楽しみながら初夏の一日を過ごしました。

## いわき地区に自治会「さくらの会」設立—町民相互の交流と情報共有をめざす—

いわき地区広域自治会「さくらの会」の設立総会が、5月24日、いわき市労働福祉会館において行われました。

現在、いわき市内では約5000人の町民が避難生活を送っていますが、その大半が借り上げ住宅に入居しているため、町民同士の連絡が取りづらい状況にあります。それを踏まえ、有志が自治組織を立ち上げ、今回の設立に至りました。

約60人が出席した総会では、会の規約や事業について審議を行い、会長



設立趣旨を説明する面川会長(左)



多くの町民が審議に参加

に面川岩海さん(夜の森駅前北)を選出。面川さんは「長引く避難生活の中で絆を大切にし、明るい生活を取り戻したい」と語り、会の運営について協力を呼び掛けました。

さくらの会では今後、勉強会や交流会など、会員相互の情報共有や親睦を図るための事業を行います。

### 《問い合わせ先》

面川岩海さん

電話番号

0900523314195

## 避難生活に負けない選手の活躍に期待—富岡町スポーツ大会出場選手等激励金交付式—



激励金の交付を受けた選手ならびに関係者の皆さん

国内外における主要スポーツ大会出場選手に贈られる富岡町スポーツ大会出場選手等激励金の交付式が、6月13日に富岡町役場郡山事務所で行われました。

式では田中副町長が「朗報を期待し、町民の皆さんと一緒に応援しています」と選手並びに関係者の皆さんを激励。選手を代表して富岡高校バドミントン部の大堀優さんが「感謝の気持ちを忘れず、精一杯頑張つてきます」と感謝の言葉を述べました。

### 激励金交付団体及び個人(個人名敬称略)

- ▽第17回北日本遠暦野球大会
  - 山田久夫・春木一雄
  - 坂本政夫・富沢真澄
  - 高岡英一・根本北洋
  - (浪江クラブ)
- ▽第54回東北高等学校サッカー選手権大会
  - 富岡学校
  - 男子サッカー部
- ▽第55回東北高等学校ソフトテニス選手権大会
  - 西山沙玖良・瀬部愛美
  - 齋藤千夏(郡山東高校)
  - 萩原 諒(田村高校)
  - 猪狩佳奈子(平商業高校)
  - 猪狩裕人(湯本高校)
- ▽第65回福島県総合体育大会ソフトテニス競技
  - 小学生の部
    - 根本拓哉(西郷Jr)
    - 渡辺優紀(本宮Jr)
  - 中学生の部
    - 根本 想・鈴木 茜
    - 根本大地
    - (西郷一中スポ少)
    - 萩原斗夢
    - (三春船引スポ少)
    - 坂本暁子(郡山Jr)
  - ▽第2回東日本小学生選抜ソフトテニス大会
    - 根本拓哉(西郷Jr)
  - ▽第29回全日本小学生ソフトテニス選手権大会
    - 根本拓哉(西郷Jr)
- ▽第41回東北高等学校バドミントン選手権大会
  - 富岡高校男女
  - バドミントン部
- ▽第63回全国高等学校バドミントン選手権大会
  - 富岡高校
  - 男女バドミントン部
- ▽アジアユースU19バドミントン選手権大会
  - 桃田賢斗・松居圭一郎
  - 小林優吾・早田紗希
  - 大堀 彩(富岡高校)
- ▽バドミントンカナダオープン2012
  - 桃田賢斗(富岡高校)
- ▽バドミントンシンガポールインターナショナルシリーズ2012
  - 大堀 彩(富岡高校)
- ▽第47回全日本少年剣道錬成大会
  - 富岡町少年剣道団
  - 小学生団体
    - 坂本遥香・堀川佳乃
    - 渡辺茉優・佐藤愛唯
    - 佐藤直哉・坂本琢磨
    - 佐藤大弥
  - 中学生団体
    - 坂本一真・渡辺菜緒
    - 堀川賢太・佐藤愛実
    - 原慧士郎
  - 小学生個人
    - 佐藤直哉
  - 中学生個人
    - 堀川賢太

※( )内のクラブ名、学校名等は、現在の所属先

## 富岡町少年剣道団 小学生団体、小中学生個人 3部門制覇 避難生活に負けず稽古を重ね、見事 全国大会へ

第27回福島県少年剣道錬成大会兼、第47回全日本少年剣道錬成大会・第37回全日本選抜個人錬成大会福島県予選会が、5月26日に会津若松市で行われ、富岡町少年剣道団が3部門で優勝、また、団員1名が全日本剣道道場連盟優秀団員賞を受賞しました。

同剣道団は、避難の影響で十分な練習ができず、大会当日もそれぞれの避難先から集合しての参加となりましたが、強い精神力でこれまで培った実力を発揮し、見事な成績を収めました。

指導責任者の小林卓司さんは「稽古場所の確保に苦慮したが、地域の方々のご支援と、指導者・保護者・団員が、三位一体の和を持って活動した結果であることを嬉しく思います」と語られ、団員の皆さんは7月に日本武道館で行われる全国大会へ向け、今後より一層の精進を誓っていました。

◇大会成績(敬称略)

- ・優勝 小学生団体  
小学生個人(佐藤直哉)、中学生個人(堀川堅太)
- ・準優勝 中学生団体

◇全日本剣道道場連盟優秀団員賞  
高木 真由(磐城高等学校在学)

なお、富岡町少年剣道団では随時新入団員を募集しています。定期練習は毎週月・水・金曜日の午後7時～9時まで、いわき市中央台北中学校体育館にて。また、月1回、いわき市または大玉村で全体練習を行っています。詳しくは、事務局・堀川卓之さん(090-2276-4572)までお問合わせください。



見事な成績を収めた富岡町少年剣道団の皆さん

# T O P I C S

## 福島県産業交流の拠点として新たなスタート ビッグパレットふくしま再開館式

原発事故後、富岡町と川内村などから最大2,500名の避難者を受け入れたビッグパレットふくしま多目的展示ホールの復旧工事が終了し、6月1日、再開館式が行われました。

ビッグパレットは、昨年8月末に閉鎖されるまでの約5ヶ月半の間、県内最大規模の避難所として住民の生活を支えました。式に出席した遠藤町長は「危機的な状況から私たちを救ってくれたのはビッグパレット、そして職員の方々の献身的なご支援でした。福島復興のシンボルとして、一日も早く全機能を回復され、より一層ご活躍されますことをお祈りします。」と感謝の言葉を織り交ぜながら祝辞を述べました。



祝辞を述べる遠藤町長

## つながりを無くさず、今後の方針を確認 スポーツ少年団本部・指導者協議会 役員会

富岡町スポーツ少年団本部並びに同指導者協議会の役員会が、5月11日に郡山市で行われました。

富岡町では15競技部が活動を行っていましたが、現在は剣道部がいわき市で活動を行い、また、バドミントン部が郡山地区で新たなクラブの立ち上げを予定している以外、休部の状態にあります。

この日は震災以降初めて各競技部の指導者が顔を合わせ、会議では、各部の現状報告のあと今後の方針を話し合い、①解散ではなく休止とし、つながりを無くさないよう定期的に会合を実施 ②個人で県大会以上に出場した場合の激励金交付制度の継続 などを確認しました。



今後の方向性を話し合うスポーツ少年団指導者

# 町内の放射線量

富岡町が独自に実施した町内の空間放射線量の測定結果をお知らせします(単位：マイクロシーベルト/h)

測定場所	6月15日(くもり)			測定場所	6月19日(くもり)		
	地上1m	地上1cm	年間積算量1m		地上1m	地上1cm	年間積算量1m
下千里消防屯所	3.86	4.61	20.29	小浜住宅団地内公園前	5.51	7.18	28.96
上千里消防屯所	3.05	3.75	16.03	双葉環境センター	2.38	3.17	12.51
杉内消防屯所	3.04	3.63	15.98	NHK電波塔入口(浜街道)	4.57	7.71	24.02
第二工業団地入口	3.26	4.22	17.13	深谷集会所	6.74	9.84	35.43
高津戸集会所	6.38	9.44	33.53	赤坂神社前	7.71	10.00	40.52
富岡第二中学校	5.04	5.35	26.49	太平洋ブリーディング前	14.40	22.80	75.69
新夜ノ森集会所	7.14	11.20	37.53	みよし前交差点	9.31	13.80	48.93
夜の森公園	3.11	4.74	16.35	富岡自動車学校前	9.19	14.20	48.30
松の前待避所	12.20	18.70	64.12	リフレ富岡	6.05	7.69	31.80
小良ヶ浜集会所	8.25	8.91	43.36	東洋育成園前	4.67	5.63	24.55
町境(小良ヶ浜地区)	6.05	8.04	31.80	富岡インター駐車場	4.95	5.44	26.02
深谷消防屯所	7.22	10.10	37.95	上手岡児童館	3.69	4.16	19.39
富岡野球場	6.66	8.74	35.00	下千里ライスセンター前	3.43	4.44	18.03
観陽亭前	1.08	1.15	5.68	館山荘前	4.66	5.02	24.49
富岡合同庁舎西側	3.47	4.92	18.24	夜の森つつみ公園	6.15	8.16	32.32
富岡養護学校	4.85	6.79	25.49	総合グラウンド東側駐車場	4.71	5.72	24.76
老人福祉センター	7.01	10.00	36.84	華の樹前	7.61	10.20	40.00
夜ノ森駅	8.83	11.40	46.41	宝泉寺前	6.34	8.45	33.32
王塚集会所	6.00	9.07	31.54	国道6号第二原発入口前	1.58	1.75	8.30
諏訪神社前	4.88	7.38	25.65	猪狩スタンド前	1.49	2.29	7.83
上本町消防屯所	3.69	5.94	19.39	なべや駐車場前	1.36	1.47	7.15
上本町集会所	3.42	4.47	17.98	大東銀行富岡支店前	3.52	4.61	18.50
リベラルヒルズ入口	2.74	4.35	14.40	富岡漁港	0.90	0.95	4.73
赤木集会所	2.13	3.21	11.20	サンライズイン富岡前	1.38	2.20	7.25
上郡山集会所	2.46	2.81	12.93	福島富岡簡易裁判所前	2.64	3.98	13.88
太田集会所	1.39	1.95	7.31	ヨークベニマル富岡店前	3.10	4.82	16.29
原下消防屯所	1.30	1.81	6.83	今村病院前	5.74	9.45	30.17
富岡駅	0.56	0.44	2.94	福島銀行富岡支店前	2.95	5.40	15.51
清水消防屯所	1.98	3.39	10.41	龍台寺前	2.98	4.31	15.66
役場	2.47	3.90	12.98	清水団地前	2.73	3.38	14.35
浄化センター	0.86	0.81	4.52	猪狩電気通信工業前	3.00	4.88	15.77
毛萱集会場	0.74	0.91	3.89	上郡消防屯所	2.75	3.37	14.45
富岡保育所	2.47	2.66	12.98	岩井戸鉱泉	1.47	1.70	7.73
中央児童館	3.06	4.21	16.08	富岡工業団地	2.16	2.64	11.35
栄町駐車場	2.33	2.97	12.25	成沢の滝入口	1.93	1.70	10.14
岩井戸消防屯所	1.71	2.26	8.99	沼名子橋	3.06	4.29	16.08

測定器：γ線用シンチレーションサーベイメータ(日立アロカメディカル社製)

【年間放射線量 算出方法】 ※1ミリシーベルト=1000マイクロシーベルト

1日のうち屋外に8時間、屋内(遮へい効果(0.4倍)のある木造家屋)に16時間滞在するという生活パターンを仮定した場合  
 今回の測定値×(8時間+0.4×16時間)×365日=年間放射線量(マイクロシーベルト)

# 連絡先一覧

## ○富岡町社会福祉協議会

〒963-8041

福島県郡山市富田町字若宮前32  
高齢者等サポート拠点施設内

☎024-935-3345 FAX024-935-3334

## ○財団法人富岡町体育協会

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字中柵31-1  
大槻公民館大槻分室内

☎080-2826-0227 FAX024-961-1301

## ○NPO法人さくらスポーツクラブ

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字中柵31-1  
大槻公民館大槻分室内

☎080-3141-0068 FAX024-961-1301

## ○おだがいさまセンター

〒963-8041

福島県郡山市富田町字若宮前32  
高齢者等サポート拠点施設内

☎024-935-3332 FAX024-935-3334

## ○富岡町さくらサロン

〒960-8253

福島県福島市泉字泉川15-7

☎024-557-8780

## ○ふくしま絆カフェ富岡

〒963-8833

福島県郡山市香久池1丁目20-27

☎024-925-2337

## ○富岡町役場郡山事務所

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5

☎0120-33-6466 FAX 024-961-3441

## ・富岡町役場郡山事務所分室 一時帰宅対策班

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字反田5-5

☎0120-33-6466 FAX024-953-6391

## ○富岡町教育委員会

〒963-0107

福島県郡山市安積1丁目39-1

山口薬品ビル内(安積行政センター東隣)

☎0120-33-6466 FAX 024-945-0348

## ○いわき出張所

〒970-8026

福島県いわき市平字梅本15

福島県いわき合同庁舎南分庁舎2階

☎0120-33-6466 FAX0246-88-1975

## ○三春出張所

〒963-7719

福島県田村郡三春町貝山字泉沢100-1

☎0120-33-6466 FAX0247-62-0901

## ○大玉出張所

〒969-1302

福島県安達郡大玉村玉井字台45-1

☎0120-33-6466 FAX0243-48-1147

## ・大玉仮設診療所

〒969-1302

福島県安達郡大玉村字横堀平158-10

☎0243-48-4710 FAX0243-48-4710

## ○富岡町議会事務局

〒963-0201

福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5

☎0120-33-6466 FAX024-961-3441

## 避難先届出のお願い

避難先住所の届出をされていない方や避難先を移動された方は、電話等により避難先の情報をお富岡町役場に届け出てください。



この印刷物は、FSC®の基準に従って認証され、適切に管理された森からの木材を含んだ用紙を使用して印刷しています。

発行 富岡町 〒963-0201 福島県郡山市大槻町字西ノ宮48-5

TEL : 0120-33-6466 FAX : 024-961-3441

E-mail : tomioka.machi@gmail.com

富岡町公式ホームページ【災害版】 <http://www.tomioka-town.jp/>

☒郡山駅前9番乗場発 新池下団地行きまたは 大槻行き  
停留所 西の宮停留所

